

'19 龍谷大学宗教部公開講演会

—第15回 大宮学舎公開講演会—

▶11月13日(水) 9:00~10:30 大宮 北齋204

瑜伽行唯識学思想を学ぶ

本願寺派大成寺（北海道磯谷郡蘭越町）住職
滋賀医科大学名誉教授・本学文学部元教授

はやしま
早島

おさむ
理 先生

法句経 冒頭の偈に「ものごとは心にもとづき、心を主とし、心によってつくり出される」（中村元
訳）とあるように、仏教はその当初からこころのあり方を問題にしてきました。

そのこころのあり方を深く探求し、構造的に解き明かしたのがインド大乘仏教の瑜伽行唯識
思想です。

文献学的な視点も含め瑜伽行唯識思想の基本を学び、私たちの生き方を考えてみましょう。

【略歴】

1946年生まれ，北海道出身。

1975年京都大学大学院博士課程満期退学。長崎大学教育学部講師，助教授，教授を経て，
2000年滋賀医科大学医学部教授（～'12年）。

2012年龍谷大学文学部教授（実践真宗学研究科／～'18年）。

専門分野はインド大乘仏教（瑜伽行唯識学派），生命倫理。博士（文学：広島大学）。

【著作】

『梵・蔵・漢対校 Electric-TEXT、大乘阿毘達磨集論・大乘阿毘達磨雜集論』（私家版'03年）

「唯識の実践」（講座大乘仏教8『唯識思想』春秋社'82年）

「瑜伽行唯識学派における佛陀観」（『佛陀観』日本仏教学会・平楽寺書店'88年）

「無常と刹那」（『南都仏教』59／南都仏教研究会'88年）

「『顕揚聖教論』「成現観品第八」における現観次第」（『インド哲学佛教思想論集』永田文昌堂'04年）

「先端医療の現状と課題」（『2003年度 本願寺勸学寮例会研究紀要』本願寺派勸学寮'05年）

「大乘仏教の人間観—瑜伽行唯識学派を中心に—」

（光華選書8『仏教思想の奔流』京都光華女子大学真宗文化研究所・自照社出版'07年）

『『大乘莊嚴経論』第I章の和訳と注解』（共著／龍谷叢書20／龍谷大学仏教文化研究所・自照社出版'09年）

『『大乘莊嚴経論』第XVII章の和訳と注解』（共著／龍谷叢書30／龍谷大学仏教文化研究所・自照社出版'13年）

「miśra-upamiśra考」（『佛教学研究』69／龍谷仏教学会'13年）

ほか多数。

会場：龍谷大学 大宮学舎 北齋204教室

一般来聴歓迎（無料・申し込み不要）！！

主催：龍谷大学宗教部

〒612-8577 京都市伏見区深草塚本町67 TEL 075-645-7880 MAIL syukyobu@ad.ryukoku.ac.jp